

組合へ響應すべし年齢にて少子院やローリー以降來べくそへる事現
輸出語へ響應ニ日本大本船業ハクダ瓦器團體ハ一社團台、神奈川
首内、市内(近畿)、
本港へ響應ニ日本大本船業ハクダ瓦器團體セツカムベ
八時由國内也へ組合へ響應セツカムベシテカセバ、此の時、フジ
吉浦ニ一人舊田西邊へ年高セテ久松子子長シテナシテ、其ノ時、
ハテお酒セ七十石、酒ニ於テ十一年大セヒニテ、此の時、此モ二千
ハテテ本浦へ響應セテ、餘猶マホ思敷シトヨ年高セヒニテ、
セテ、本浦へ響應セテ、餘猶マホ思敷シトヨ年高セヒニテ、
御前車船ハ工場内、此後船團體セテ、其時ニ響カセテ、其後、
大變に露出セラヒニ不時雨夜等失心多カシテ、諸君モハテ、其時
ナ

心多カシテ、余幾何難セリナベセテ、響應セテ、其時モハテ、
諸君共音へ組合響應、事過次第、本浦モハテ、其事共響

財團法人協調會大阪支所

斯ニ事力キヨウ希望シテ置外場内タノ運輸ニ及ハ無視セリナ
シ、西尾議長、
組合長トシテ今後遺憾ナキヲ期スル旨聲明ス

問

上田豊三(京滋聯合會)
左ノ諸點ニ付テ質問致シタイ
一、日紺一宮工場ハ爭議後急速ニ組合員ガ増加シタガ最近ニ至リ
テ強制退社、支部幹部買收闇處ハ爲メ漸次組合勢力不振ト聞
タ、然シナガラ支部幹部ハ之ニ屈伏スルコトナク反撓シテ熱
心ニ果敢大鬭争を展開シテイル。本部ノ同工場ニ對スル対策
如何更ニ組合全体ノ詳細ナル組織狀態ヲ代議員ニ明白ニスベ
キデアルアリ
二、日紺津守工場ハ一時縮付ノ状態ダツタニ不拘途中其組織ガ潰
滅シテ再建ノ結果ハ極メテ少數ト云ウ之ニハ幹部諸君ノ非階
級的行爲ガ傳ヘラレテイル其事實ヲ明白ニサレタ儀